

# 太陽電池モジュール 施工マニュアル（トップロック）

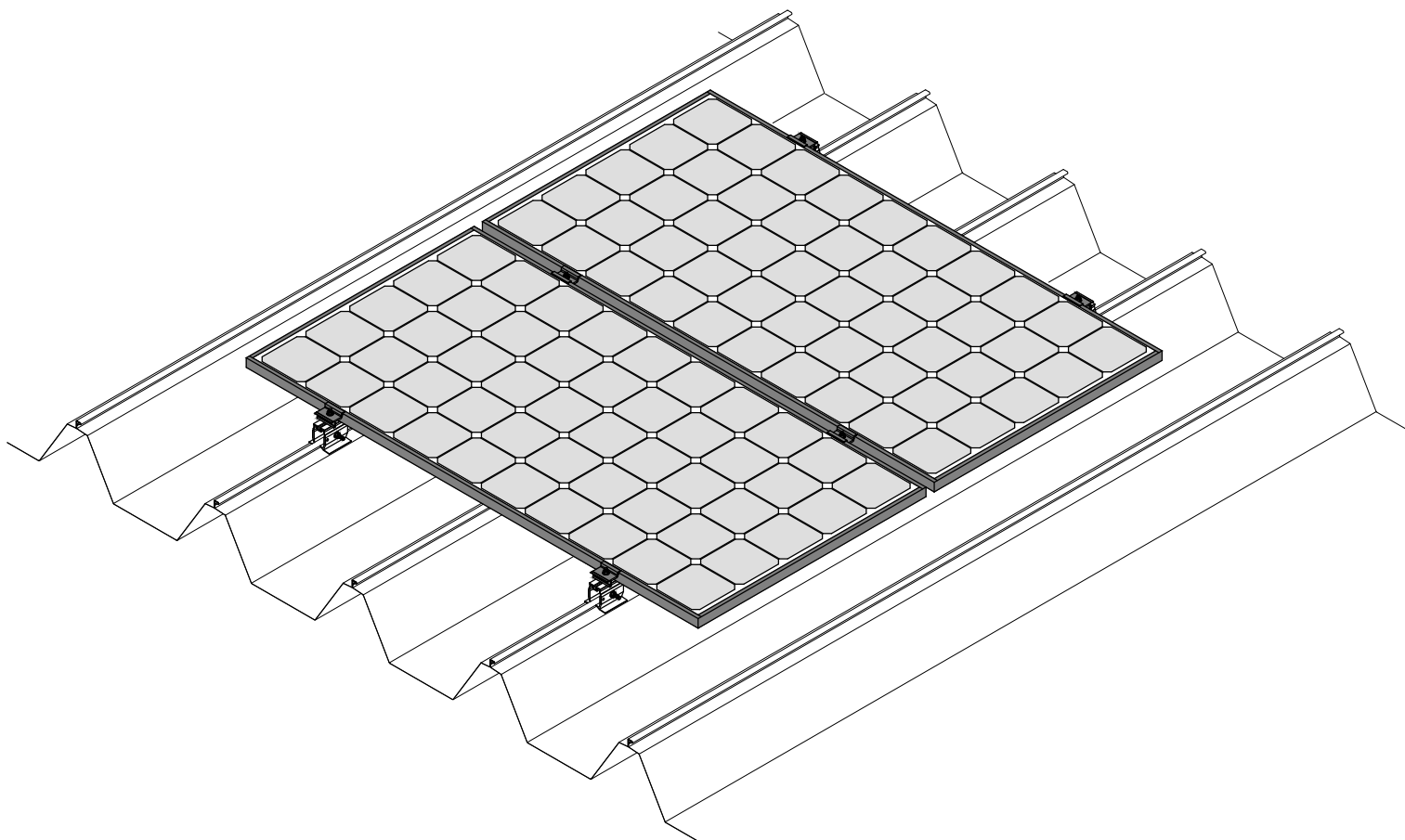
販売店・工事店様用

## もくじ

1. 架台・・・・・・・・・・・・・・・・・・p1
2. トップロック・・・・・・・・・・・・・・・・p2

## ◆ 仕様 ◆

太陽電池モジュール	ツメ無し
	横置
YG0工法	



## 設置工事をされる方へお願い

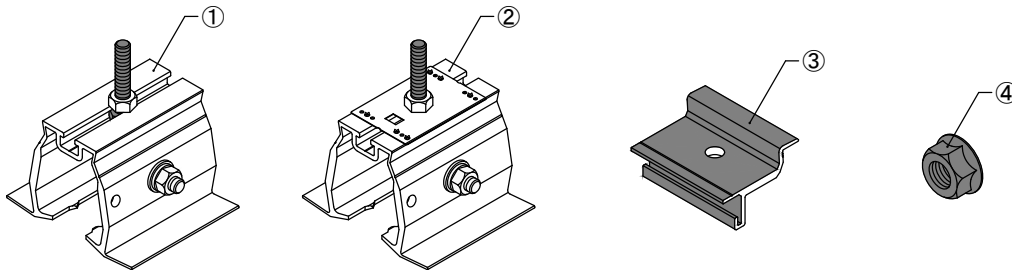
- 据付工事を始める前に据付工事説明書をよくお読みになり、正しく安全に据付けてください。
- 据付け強度を確保する為、据付工事説明書の据付方法を守ってください。
- 据付工事は、販売店・工事店様が実施してください。
  - 据付工事は高所（2m以上）作業であり、転落の恐れがありますので、ヘルメット、墜落制止用器具を着用し、「労働安全衛生規則」に従って施工してください。
- 取付けるための部材は必ず付属の部品を使用してください。
- 本据付工事説明書は支持部材のみの据付工事説明書になります。
- 建築強度については考慮されていませんので、販売店様、施工店様にてご確認ください。

# 1. 架台

## 1) 支持部材

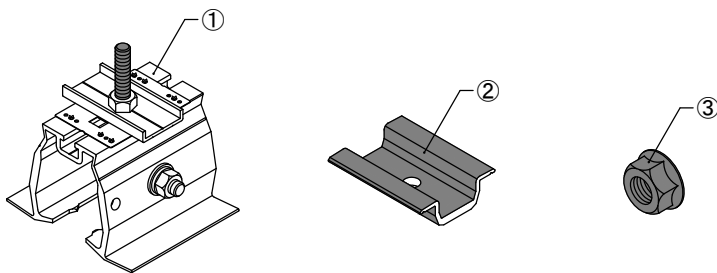
### ① トップロック軒棟セット

	品名	数量
①	トップロック軒用	1
②	トップロック棟用	1
③	端部押え金具**	2
④	M8フランジナット	2



### ② トップロック中間セット

	品名	数量
①	トップロック中間	1
②	中間押え金具	1
③	M8フランジナット	1

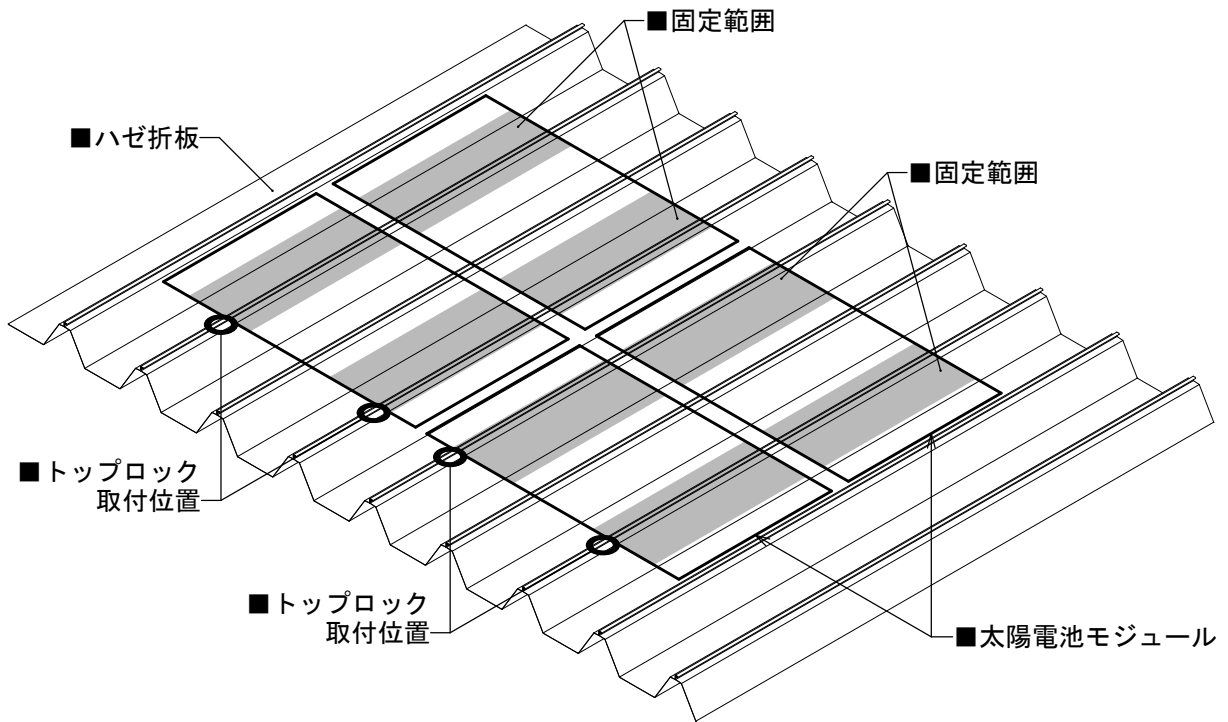


- 拾い出しの関係上、据付けに必要なのない部材が含まれている場合がございます。
- 固定部材の色はブラック色となります。
- 端部押え金具、中間押え金具の形状は図と異なる場合がございます。

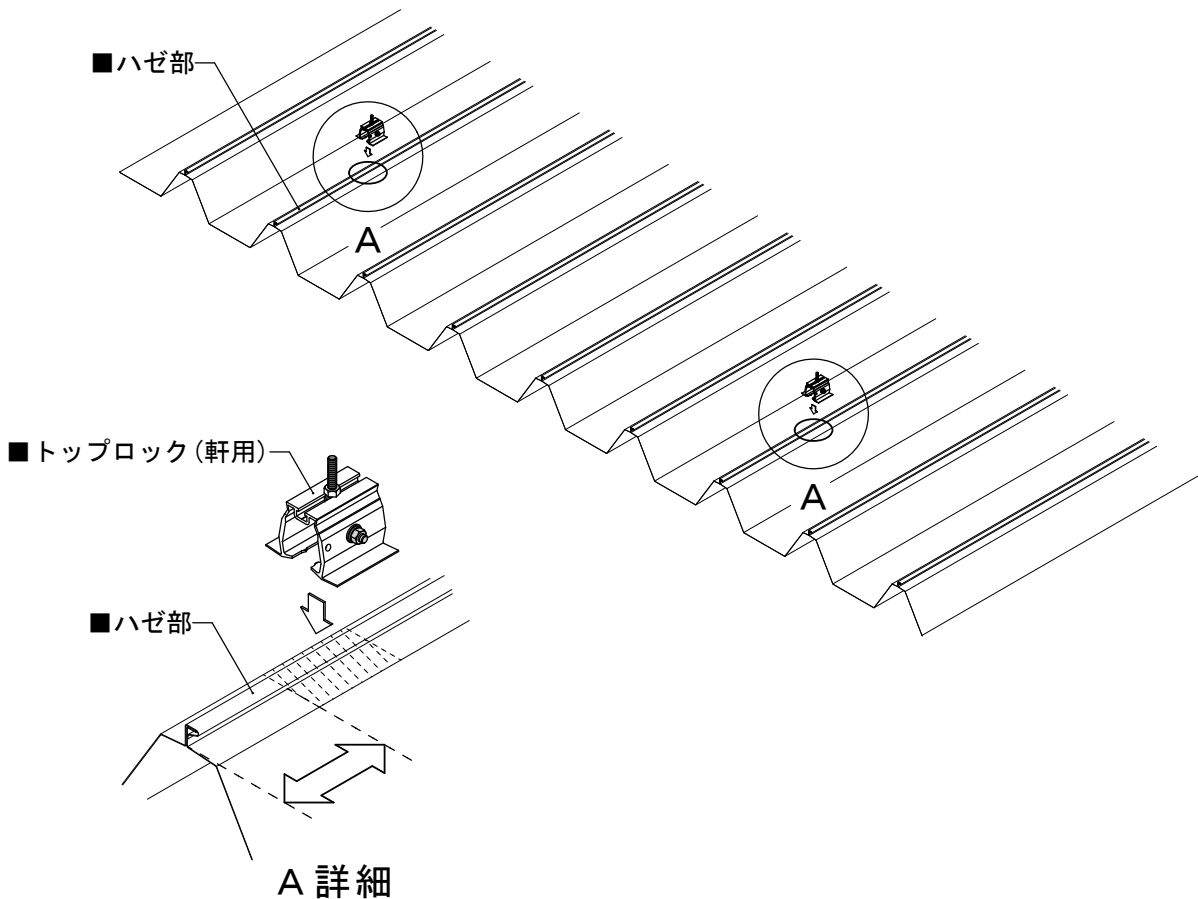
## 2. トップロック

### 1) 1段目の太陽電池モジュールの据付け

- ① 太陽電池モジュールの設置位置と太陽電池モジュールの固定範囲を確認し、  
トップロックの取付け位置を決めます。



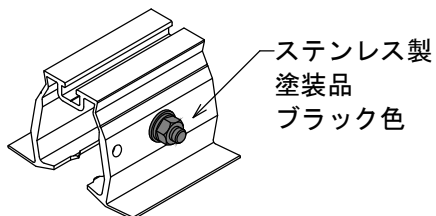
- ② アレイ端の1列目のトップロック(軒用)をハゼ折板のハゼ部に入れ、  
ハゼ折板の端からトップロックまでの距離を揃えます。



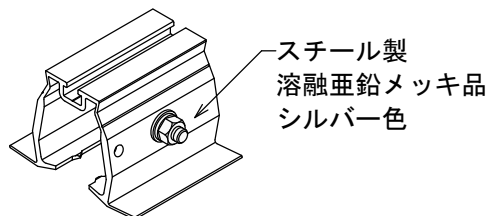
- ③ トップロックの側面のM8ナットを本締めします。  
トルクレンチで規定トルク値まで締め付けてください。

## ！ 注 意

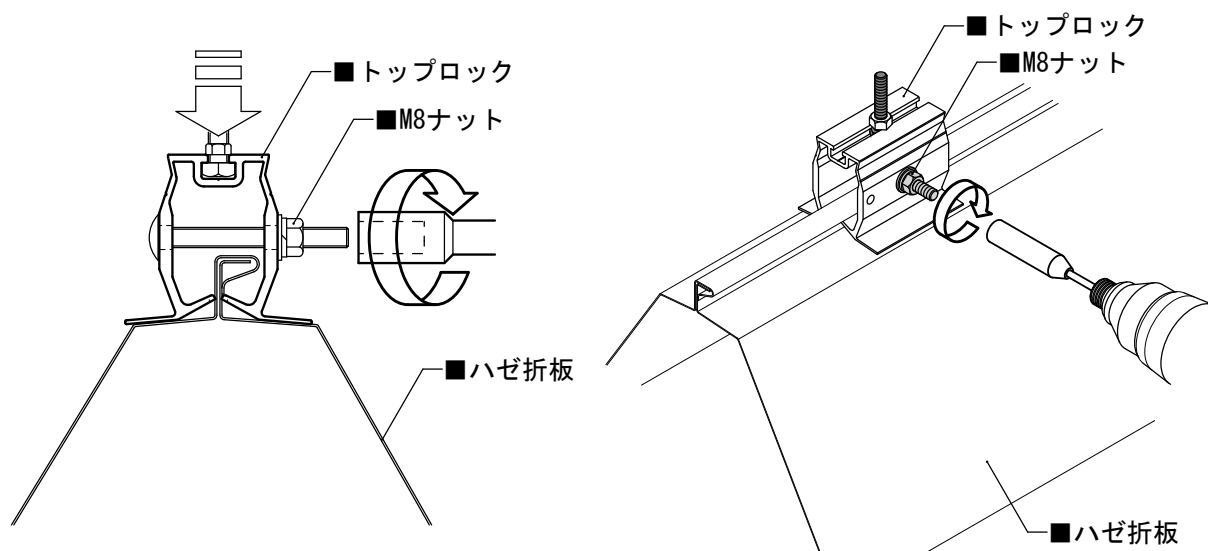
仕様によって締め付けトルクが異なります。



トルク値 : 9N・m±0.5



トルク値 : 25N・m±0.5



この時、トップロックを上からしっかり押さえながら締め付けてください。

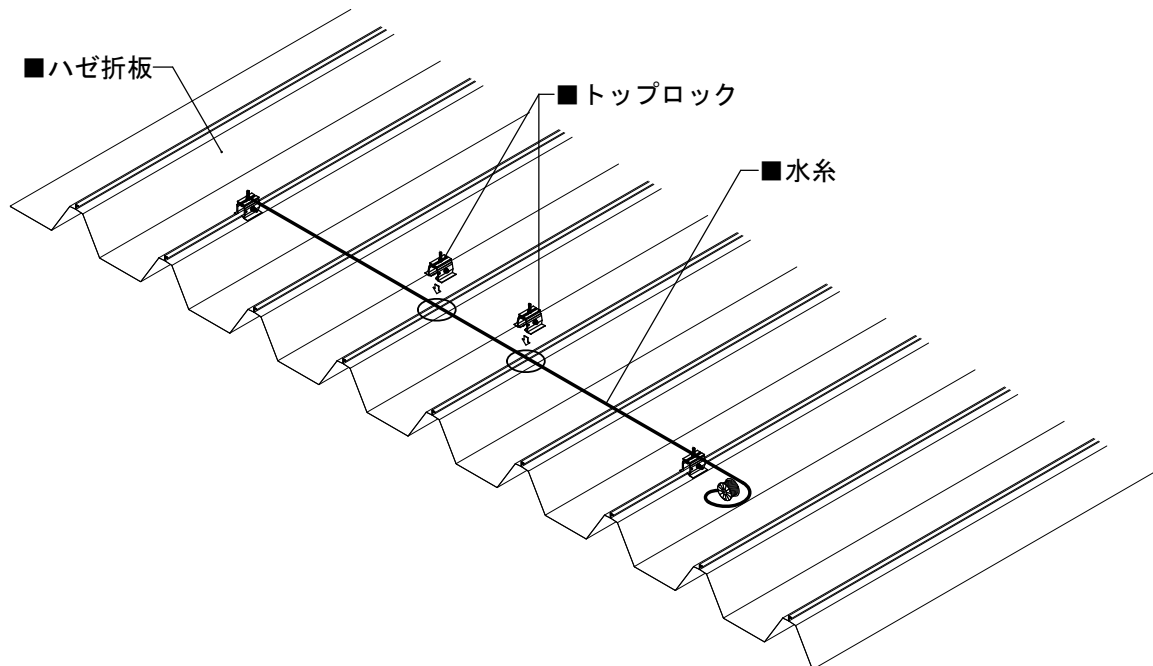
- ④ トップロックに“緩み”がないことを確認してください。  
“緩み”がある場合は、増し締めして調節してください。

## ！ 注 意

締め込み過ぎると金具が破損する恐れがあります。  
また、本締めした金具は緩めて位置調整や、取り外して再利用はできません。  
強度低下の恐れがあるため、新品をご使用ください。

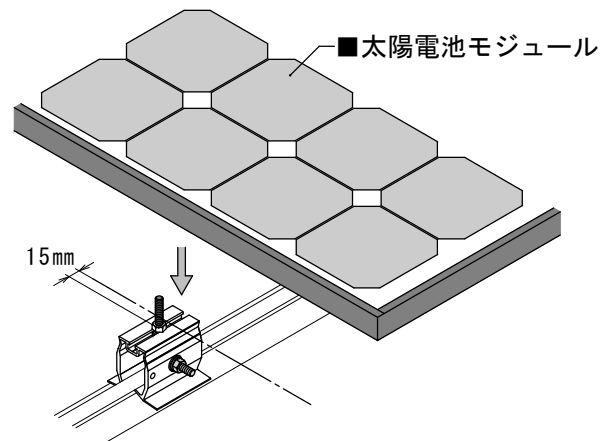
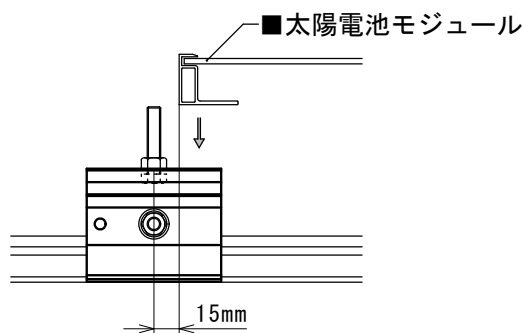
⑤金具と金具に水系を張ります。

⑥水系に残りのトップロックを合わせ、③同様にに取り付けます。

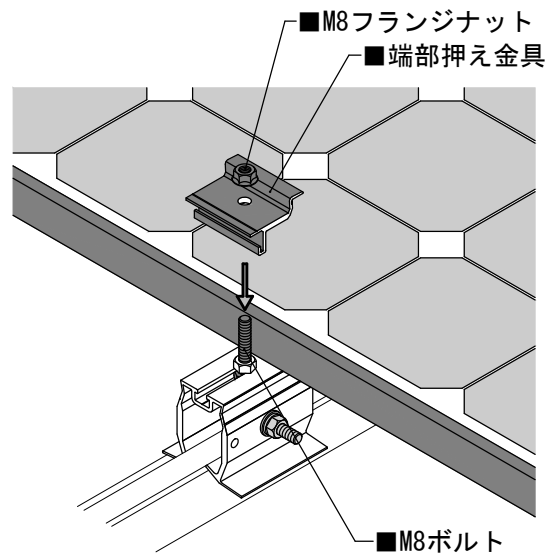
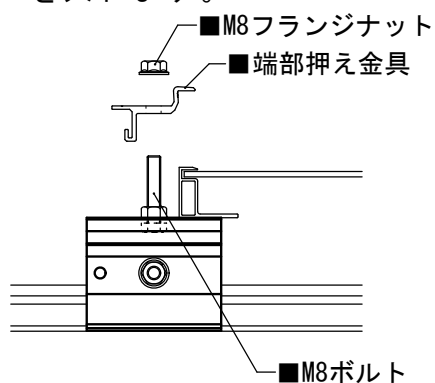


⑦トップロック (軒側) の上に太陽電池モジュールを置きます。

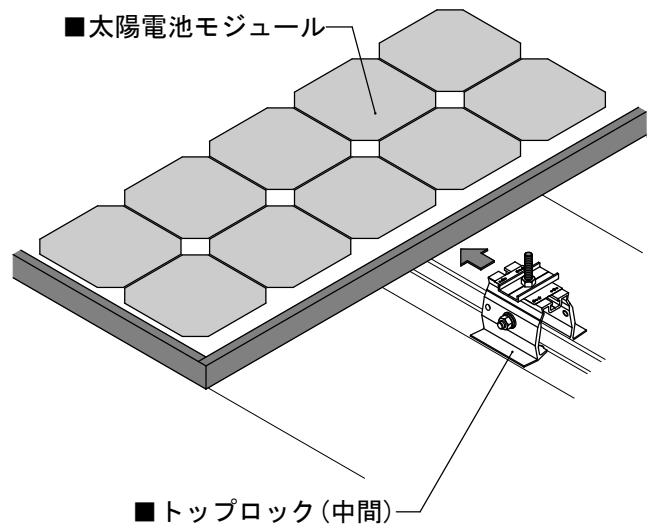
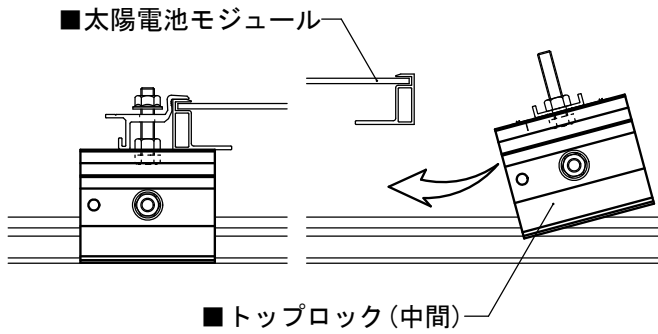
この時、M8ボルトの中心から15mm離してください。



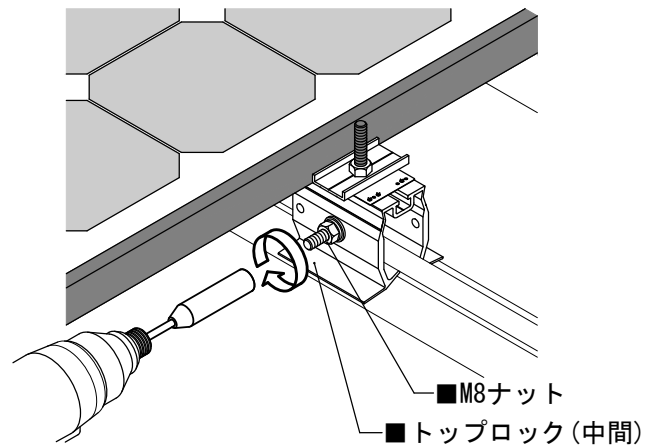
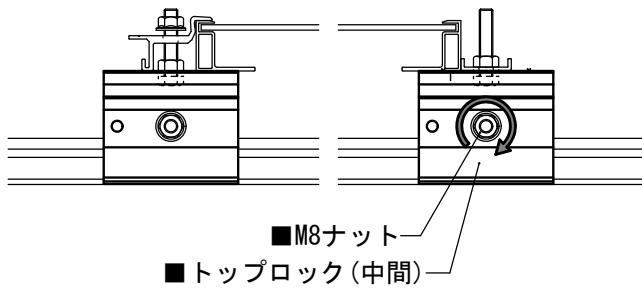
⑧トップロック (軒側) のM8ボルトに端部押え金具とM8フランジナットを入れます。



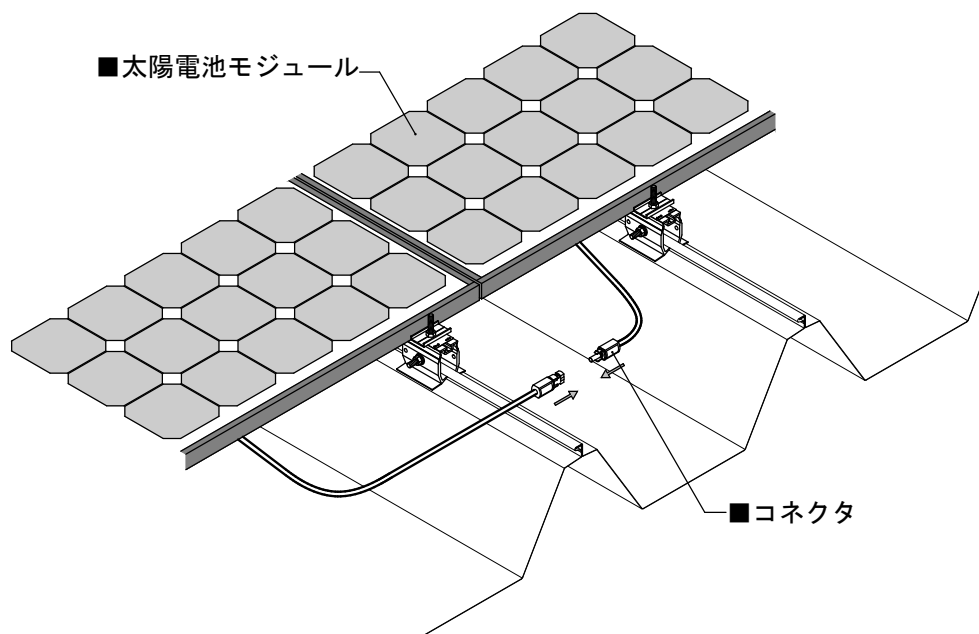
- ⑨ トップロック (中間) を太陽電池モジュールの下に入れ、モジュールスペーサーを太陽電池モジュールに当てます。



- ⑩ ③同様にトップロックの側面のM8ナットを締めます。



⑪ 太陽電池モジュール同士のコネクタを接続します。



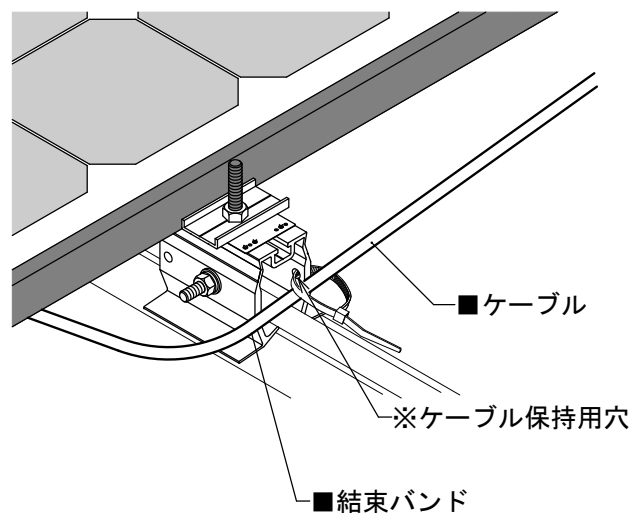
## ！ 注意

- ・ 太陽電池モジュール同士のコネクタ接続が確実に行われていることを必ず確認してください。
- ・ 太陽電池モジュールと架台の間にケーブル、コネクタを挟まないでください。  
(コネクタに衝撃や荷重を加えると火災、感電の原因になります。)

⑫ トップロックのケーブル保持用の穴などを使い、ケーブルを結束バンドなどで留付けます。  
この際、結束バンド等でケーブルを傷付けないよう注意してください。

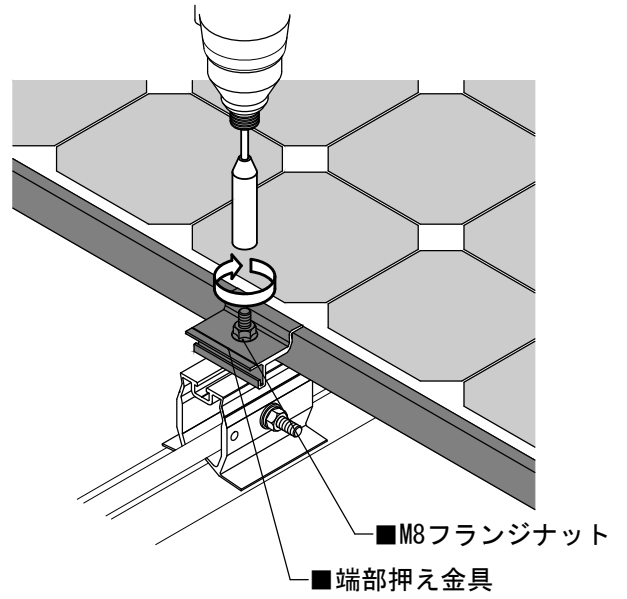
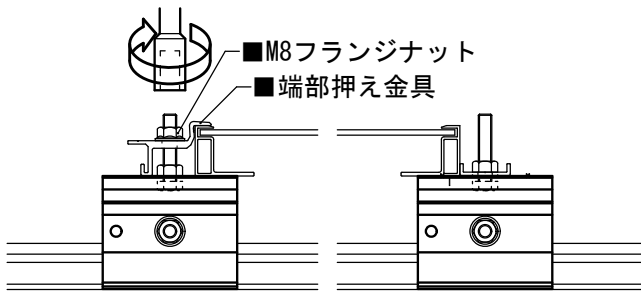
## お願い

- ・ ケーブルが弛んで屋根材に触れないようにしてください。



- ⑬ M8フランジナットを本締めします。  
(締付けトルク4N・mで締付けた後、  
トルクレンチで6N・m±0.5まで  
締めます。)

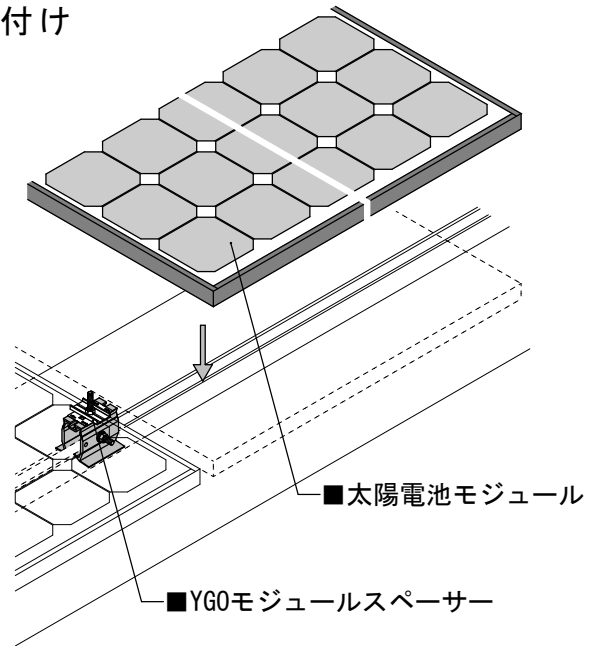
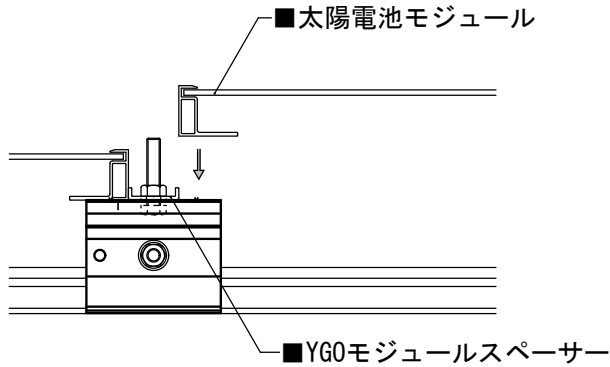
※本締め後、ボルト締結部を油性ペンでマーキングします。



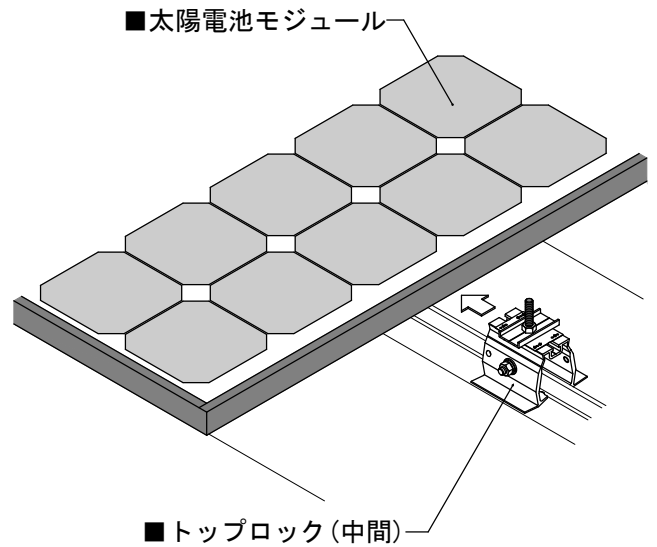
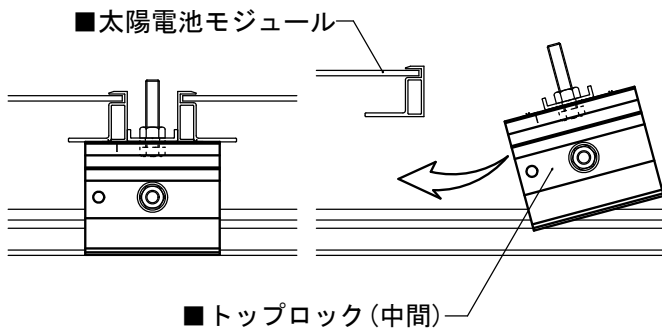


## 2) 2段目以降の太陽電池モジュールの据付け

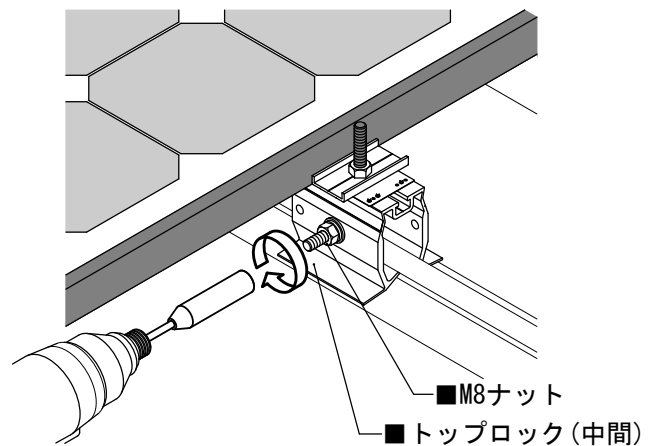
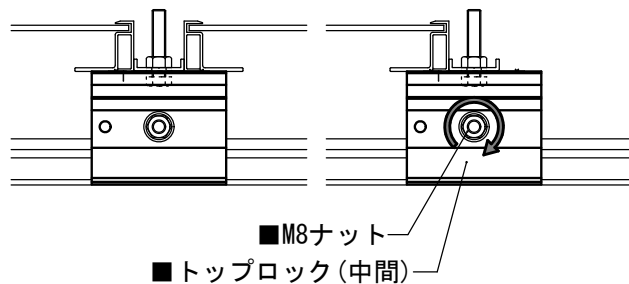
- ① 太陽電池モジュールをYG0モジュールスペーサーの後に置きます。



- ② トップロック (中間) を太陽電池モジュールの下に入れ、モジュールスペーサーを太陽電池モジュールに当てます。

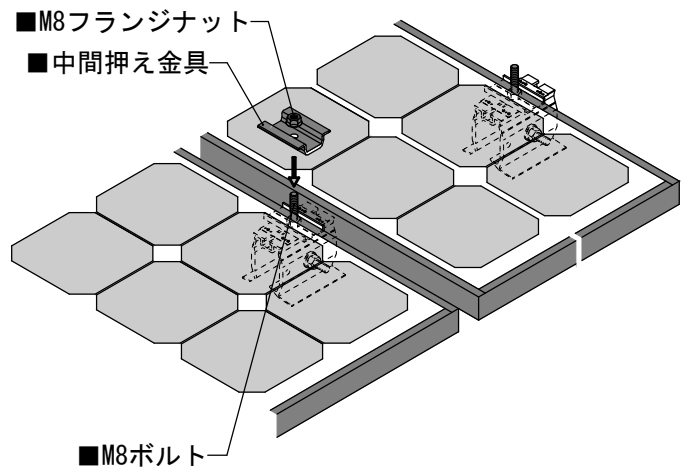
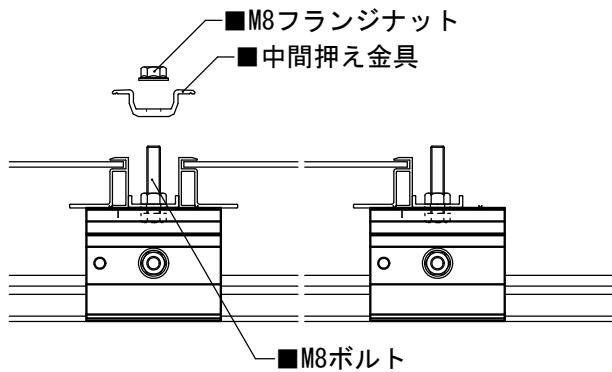


- ③ 1) ③同様にトップロックの側面のM8ナットを締めます。

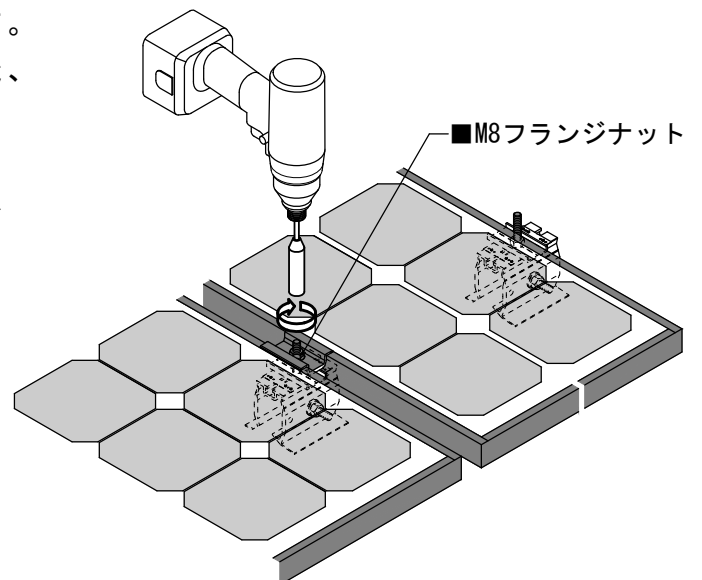
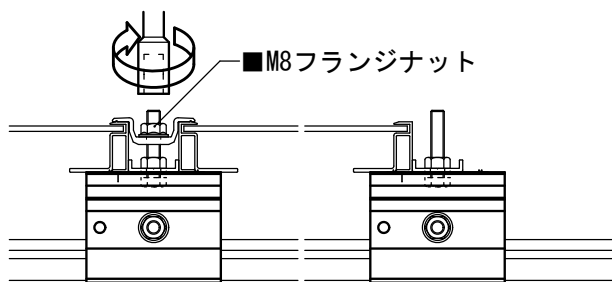


- ④ 1) ⑪⑫同様に太陽電池モジュールのコネクタを接続し、ケーブルを処理します。

- ⑤ トップロック (中間) のM8ボルトに  
中間押え金具、M8フランジナット  
を入れます。



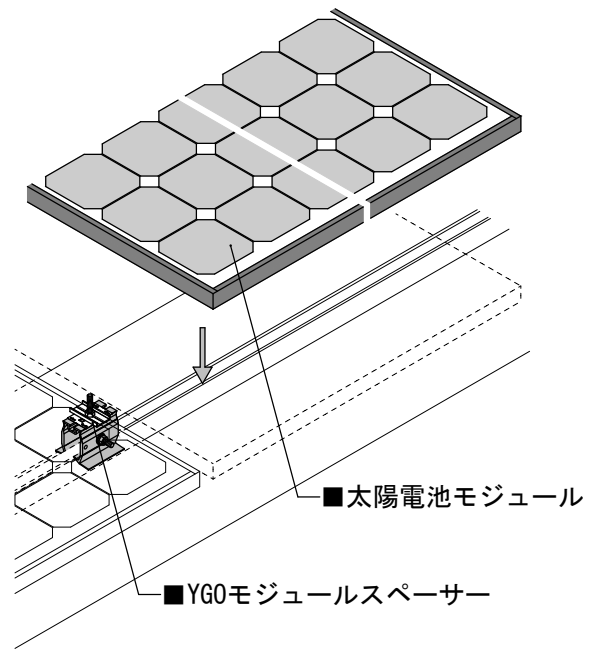
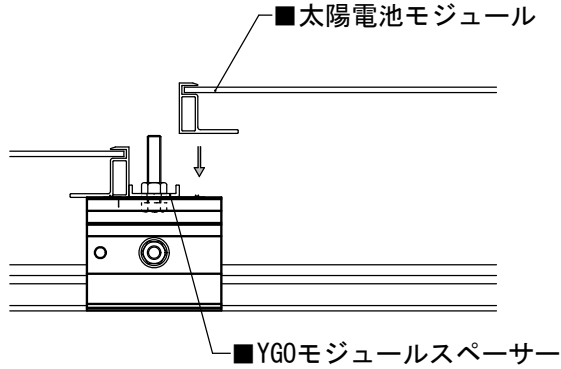
- ⑥ M8フランジナットを本締めします。  
(締付けトルク4N・mで締付けた後、  
トルクレンチで6N・m±0.5まで  
締めます。)  
※本締め後、ボルト締結部を油性ペ  
ンでマーキングします。



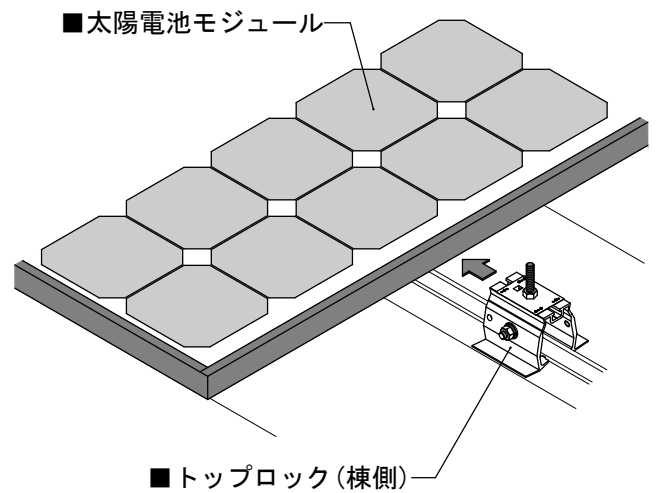
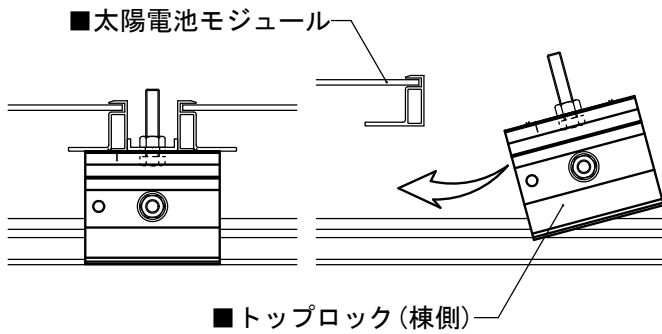
- ⑦ 2) の手順を繰り返し、太陽電池モジュールを据付けます。

### 3) 最終段の太陽電池モジュールの据付け

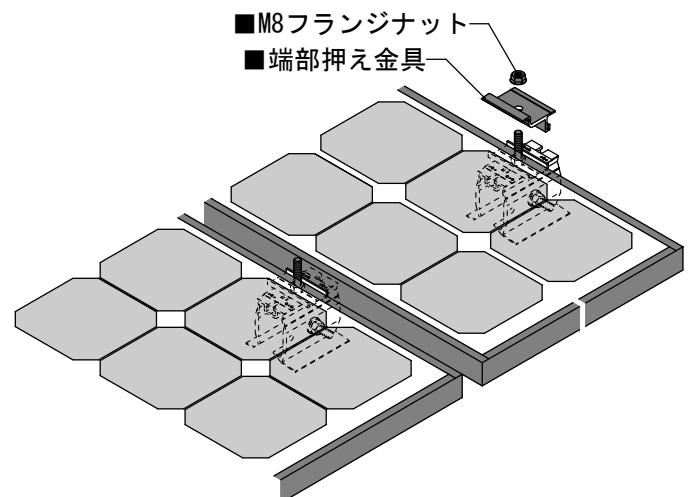
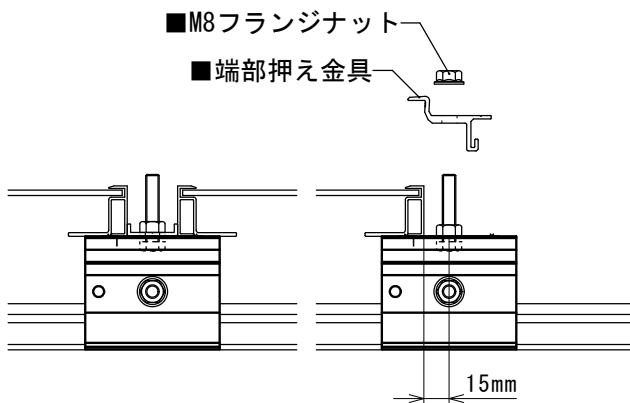
- ①最終段の太陽電池モジュールを YG0モジュールスペーサーの後に置きます。



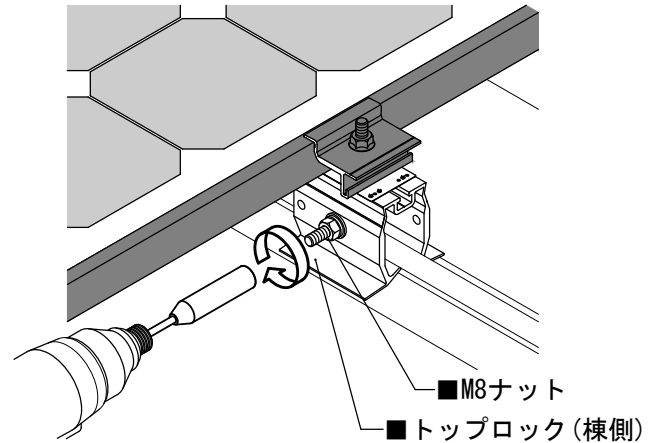
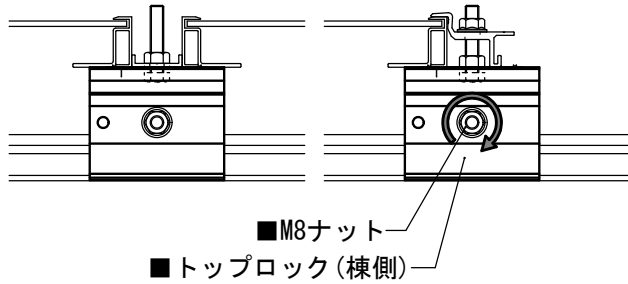
- ②トップロック (棟側) を太陽電池モジュールの下に入れます。



- ③トップロック (棟側) のM8ボルトに 端部押え金具とM8フランジナットを入れます。

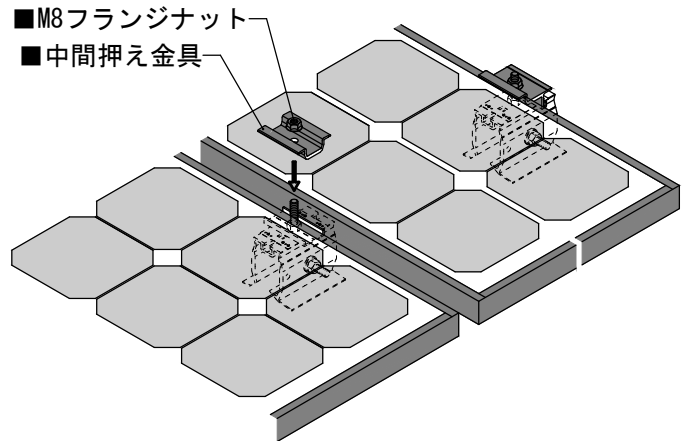
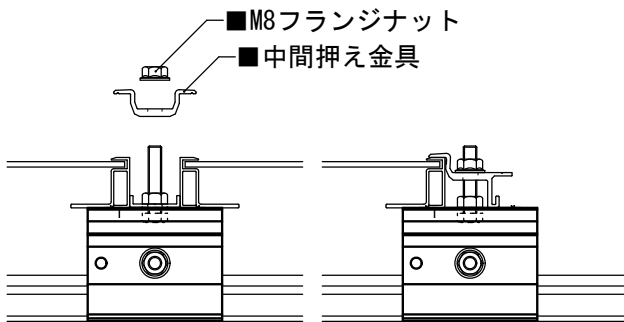


- ④ 1) ③同様にトップロックの側面のM8ナットを締めます。



- ⑤ 1) ⑪⑫同様に太陽電池モジュールのコネクタを接続し、ケーブルを処理します。

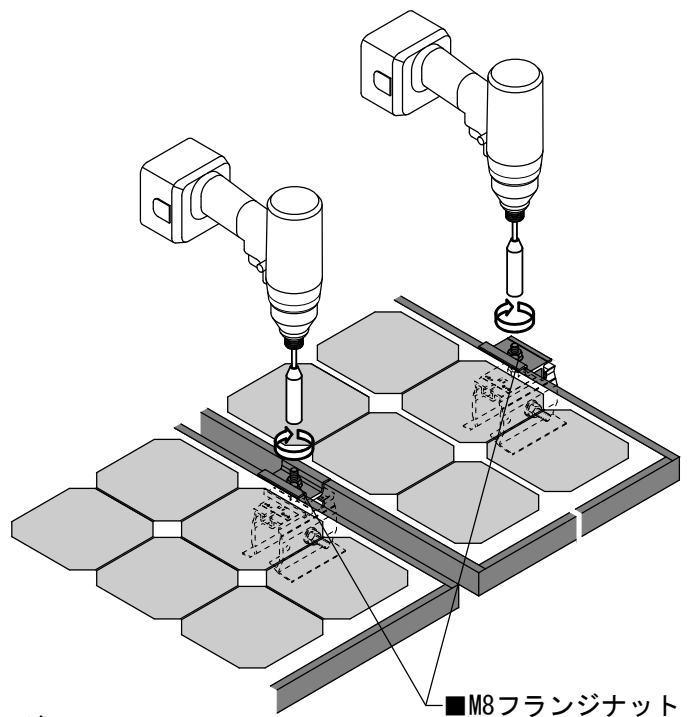
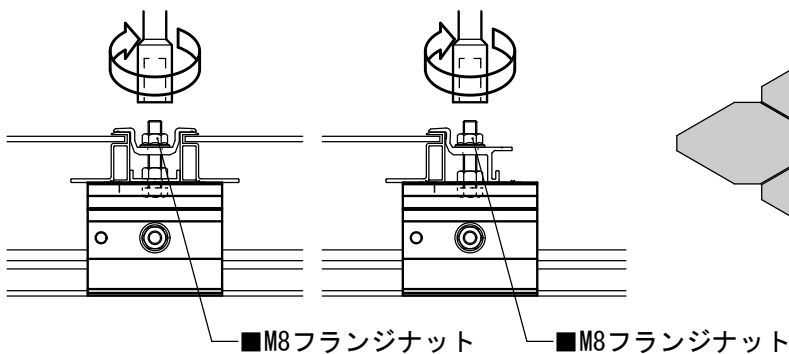
- ⑥ トップロック(中間)のM8ボルトに中間押え金具、M8フランジナットを入れます。



- ⑦ 全てのM8フランジナットを本締めします。

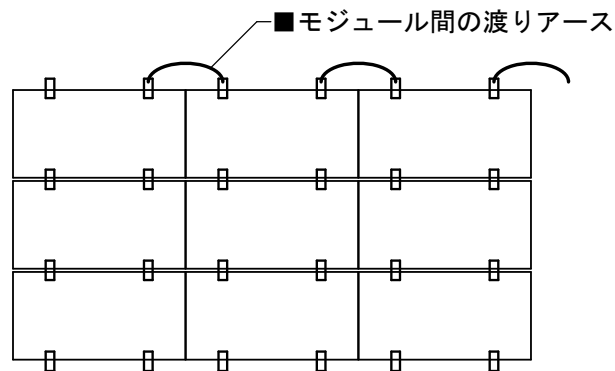
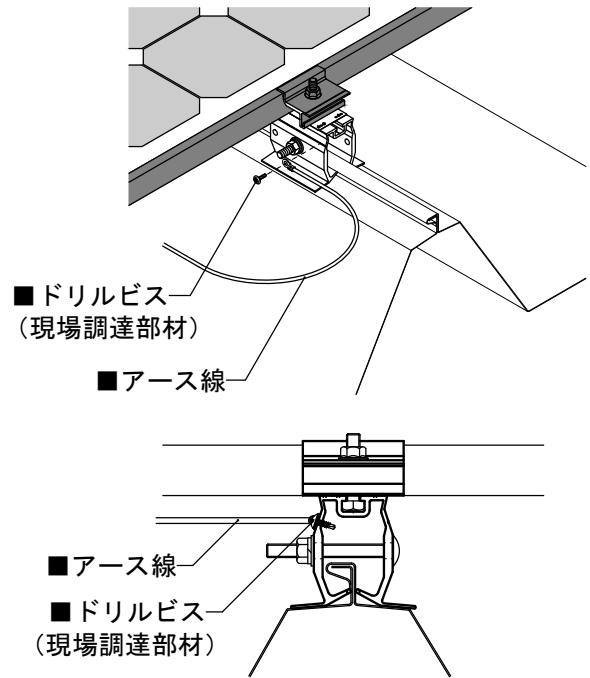
(締めトルク4N・mで締めつけた後、トルクレンチで6N・m±0.5まで締めます。)

※本締め後、ボルト締結部を油性ペンでマーキングします。



## 5) 架台アース

- ① 太陽電池モジュール架台より接続箱、地面へアース接続します。
  - (i) 圧着端子（現場調達部材）をアース線（現場調達部材）に圧着ペンチで取付けます。
  - (ii) アース線の圧着端子をドリルビス（現場調達部材）でトップロックの側面に打ち込み、横方向の太陽電池モジュール間の渡りアースを取ります。
  - (iii) 地上接地用のアース線（現場調達部材）をトップロックに取付けます。



### ！ 注意

C種またはD種接地工事が必要です。  
アースを取らないと感電の恐れがあります。  
アース工事は有資格者が行ってください。

### お願い

アース線が弛んで屋根材に触れないようにしてください。